

# 平成20年度関東高等学校男子バスケットボール大会 兼 第62回関東高等学校男子バスケットボール選手権大会

平成20年 5月31日(土)	ひたちなか市総合運動公園体育館	大会1日目	Aコート	第5試合 15:00~													
<b>&lt;チームA&gt;</b> <b>八王子</b> 東京 1位		91 { <table border="0"> <tr><td>23</td><td>1Q</td><td>14</td></tr> <tr><td>24</td><td>2Q</td><td>23</td></tr> <tr><td>20</td><td>3Q</td><td>23</td></tr> <tr><td>24</td><td>4Q</td><td>20</td></tr> </table> } 80	23	1Q	14	24	2Q	23	20	3Q	23	24	4Q	20	<b>&lt;チームB&gt;</b> <b>昌平学園 昌平</b> 埼玉 2位		
23	1Q	14															
24	2Q	23															
20	3Q	23															
24	4Q	20															

## 【Aブロック】

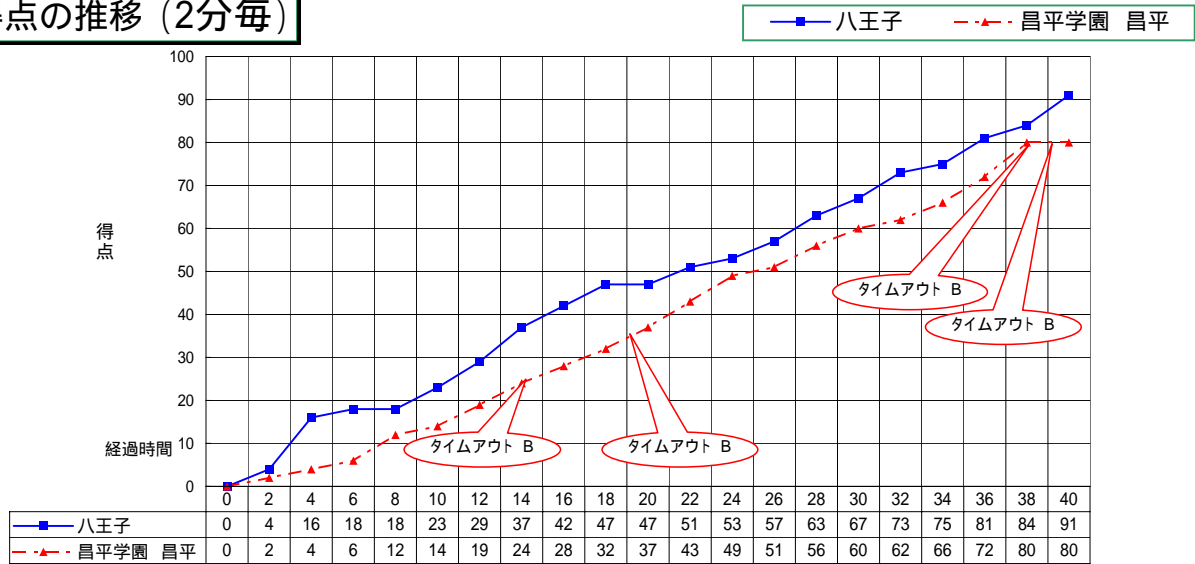
主審: 高橋 伸次(指名) 副審: 青木 勇一(茨城)

S	No	選手名	得点	3P	2P	FT	Foul
	4	板垣 祐輔					
	5	小宮山 怜宇	8	2	1		3
	6	千葉 俊一	3	1			1
	7	エルバジ・ゴールギ・ワトゥ	48		23	2	3
	8	中島 一海	7	1	2		
	9	橋本 貴智	17	3	4		1
	10	岡部 奨	8		4		1
	11	佐藤 弘樹					
	12	本多 祐二					
	13	東城 皓太					
	14	檜原 慈温					
	15	岩崎 大樹					
	16	五百部 浩志					
	17	高橋 賢					
	18	根岸 敬之					
コーチ		石川 淳一					
合計			91	7	34	2	

S	No	選手名	得点	3P	2P	FT	Foul
	4	馬場 健司	18		9		
	5	中居 秀貴	29	7	4		1
	6	谷口 直紀					
	7	牧野 俊平					
	8	中川 健太					
	9	松村 拓貴					
	10	未永 辰幸					
	11	中村 恒貴	2		1		
	12	田中 優二	5	1	1		2
	13	西谷 奨斗					
	14	吉岡 悟	2		1		
	15	大竹 正道	24		12		2
	16	山崎 稜					
	17	柏木 淳					
	18	八木 健吾					
コーチ		畔川 秀雄					
合計			80	8	28		

:スターター / :出場 / 3P:3点シュート成功本数 / 2P:2点シュート成功本数 / FT:フリースロー成功本数

## 得点の推移 (2分毎)



戦評

記入者: 大和田 泰信

両チーム共にハーフコートマンツーマンディフェンスでゲームが始まる。八王子は ワドゥにボールを集めて着実に得点を重ねる。これに対し昌平はリバウンド後の速攻や 中居の1対1などで食らいついてゆき、23-14八王子リードで第1Pを終える。

第2P開始2分半から昌平はオールコート2-1-2ゾーンディフェンスに変えるが、八王子は 橋本の3pシュートでリードを広げる。ところが、八王子は残り2分半で ワドゥが2回目のオフェンスチャージングでベンチへ下がると、昌平はこのとき15点あった点差を、47-37と10点差まで詰めて前半を終える。

第3P開始直後、昌平は 中居の連続3pシュートで流れを掴むと 馬場の1対1、大竹のハイポストからのジャンプシュートなどで攻め込んで、このピリオドだけを見ると20-23とリードを奪い、点差を1桁にする。

第4Pも流れに乗る昌平は 馬場、大竹らが果敢にゴール下を攻めて必死に食らいつき、残り3分 中居の連続3pシュートで波に乗る。残り2分、84-80と追い迫ったところで、昌平タイムアウト、逆転を狙うが、八王子 ワドゥに連続ゴールを決められ、万事休す、91-80で八王子が勝利を収めた。